

質問事項及び回答について(2)

	質問事項	回答
1	被災者台帳作成システム導入等業務委託に係る説明書の「1 業務の概要(7)イ」にある、「環境や品質管理、情報セキュリティ確保に向けた認証であるプライバシーマーク、ISO9001、ISO27001、ISO14001、ISO/IEC27017(クラウドセキュリティ認証)のいずれかを取得したサービスであること。」と御座いますが、プライバシーマーク、ISO9001、ISO27001、ISO14001 は企業として認証取得していることを求められていると認識しております。また ISO/IEC270017(クラウドセキュリティ認証)は、本調達提案の製品・サービスに対するセキュリティ認証として取得が必須であると認識しておりますが、相違ございませんでしょうか。	お見込みのとおりです。
2	被災者台帳作成システム導入等業務委託に係る説明書の「1 業務の概要(7)ウ」にある、「ISMAP に登録されているクラウドサービスを利用すること。ISMAP クラウドサービスリスト内の登録番号を提示すること。」と御座いますが、複数のクラウドサービスを使用し、本調達提案に対応しようとした場合、そのうちの1つでも ISMAP に登録されていないクラウドサービスである場合、貴市の求めるセキュリティ要件を満たさず、提案資格がないと認識しておりますが、相違ございませんでしょうか。	お問合せいただきました「クラウドサービスのセキュリティ要件」につきましては、本業務の LGWAN ネットワーク内で使用するクラウドサービスが ISMAP に登録されているものであれば、提案資格があるものと考えております。
3	被災者台帳作成システム導入等業務委託に係る説明書の「1 業務の概要(7)オ」にある、「データセンターは日本国内に限定し、本システムに利用するリソースとサービス全てが、冗長化されていること。」と御座いますが、提案システムが複数のデータセンターを利用しており、そのうちの1つでも日本国外のデータセンターを利用していた場合は、提案資格がないと認識しておりますが、相違ございませんでしょうか。	お問合せいただきました「データセンターの所在地」につきましては、個人情報を取り扱うデータセンターは日本国内に限定することとしております。また本システムに利用するリソースとサービスについては、日本国の法令の適用を受けるものとし、法令遵守が確保されるよう必要な措置を行っていただく必要があります。以上のことが可能であれば、提案資格があるものと考えております。
4	被災者台帳作成システム導入等業務委託に係る説明書の「6 提出書類(1)提案書の提出 文書番号3 業務等実績調書 作成要領①」にある、「システムの導入及び被災自治体でのシステムを活用した実績について記載すること。」と御座いますが、企業の CSR(企業の社会的責任)の一環として、契約行為なく、災害発生時に支援を実施した実績等は、記載させて頂いても差し支えないでしょうか。この場合、契約書や仕様書等の写しはございませんので、具体的な自治体名や対応内容のご説明で代替えさせて頂くことでご理解いただけますでしょうか。	お問合せいただきました「システムの導入及び被災自治体でのシステムを活用した実績」については、「導入契約を締結している自治体へ支援を実施した実績」をご記載いただきますようお願いいたします。

5	被災者台帳作成システム導入等業務委託に係る説明書の「6 提出書類(1)提案書の提出 文書番号5 参考見積書」にある、「運用・保守費用」について、仕様書「9システム要件等(4)利用者等権限(ユーザー数)の「ウ 災害発生時及び通常業務時の想定ユーザー数が明確であること」と御座いますが、災害発生時に必要な ID アカウント料金も参考見積書に記載する必要はございますでしょうか。また費用算出する際には、最大登録可能数で見積れば宜しいでしょうか。	お問合せいただきました「災害発生時に必要な ID アカウント」についてお答えいたします。 参考見積書には災害発生時及び通常業務時の想定ユーザー数ごとに ID アカウントの料金を記載していただくようお願いいたします。 また、費用算出につきましては、お見込みのとおり、最大登録可能数でお見積りいただきますようお願いいたします。
6	被災者台帳作成システム導入等業務委託に係る説明書の「6 提出書類(4)書類作成上の注意事項について、提案書の枚数制限はございますでしょうか。	お問合せいただきました「提案書の枚数制限」については、制限はございません。ご記載いただきました内容について、定められた提案時間内でのご説明をお願いいたします。
7	機能要件一覧の機能詳細 3-16 データ取込にある「課税台帳システム」はどちらのベンダーのものでしょうか。また EUC 機能はございますでしょうか。	お問合せいただきました「課税台帳システムのベンダー」は「株式会社 RKKCS 様」です。また、当該システムは EUC 機能を備えております。
8	機能要件一覧の機能詳細 4-5 入力にある「システム連携した情報と申請情報に齟齬があった場合、申請情報に上書きできること」と御座いますが、LGWAN 端末で入力した申請情報をモバイル端末に自動連携した情報をモバイル端末上で修正し、インターネット経由でクラウド上に管理されている申請情報に対して上書きできるという認識で宜しいでしょうか。	お問合せいただきました「申請情報に上書きできること」につきましては、「罹災証明書発行」の際、システム連携し、クラウド上に取り込んでいた情報と罹災証明書申請時、申請者から得た情報に齟齬があった場合を想定しておりますので、修正する場合は標準機から修正することになるものと考えております。
9	機能要件一覧の機能詳細4-10被災者台帳への記録にある「罹災証明書発行済情報など」とありますが、発行済み情報だけではなく、罹災証明書記載の情報(氏名や住所、判定結果など)を自動連携できることを要求されているとの認識で宜しいでしょうか。	お問合せいただきました「罹災証明書発行済み情報等」については、被災者台帳で罹災証明書発行の有無やその内容が確認できるものと考えており、必ずしも自動連携する必要があるとは考えておりません。
10	仕様書 5 方針(2)にある、「クラウド型システム」とありますが、本システムを調達するにあたり、サーバ等を導入することは貴市の管理上、想定されていないという認識で宜しいでしょうか。	お問合せいただきました「サーバ等の導入」については、必要に応じて、サーバの構築も検討しております。